

やくし分会

平成27年1月当初

組織数 309名

8月現在305名

-4名減

# 薬師

発行

東京土建中野支部

やくし分会

☎・FAX3388-6609

教育宣伝部  
寛 豊

## 秋の拡大がはじまります

分会センターに集まり、仲間の情報を

【分会長 片寄 昇】

前半の分会行事も終わりましたが、お盆が終わり9月になると、また秋の拡大が始まります。春は、ぎりぎりの目標達成でしたが、こんどは目標12人です。より一層の皆さんの協力が必要で、分会センターへのひとりでも多くの参加をお願いします。

拡大に関連したことでもありますが、組合運営の障害になっている未納者、滞納者の問題です。第61回支部大会で決まらねた滞納者の資格継続に係る取り扱いで、納入日時点の2カ月滞納者は、脱退処理を原則通り行うこととなります。8月と9月を周知期間として、10月の納入日から完全実施されます。

先月号の記事で、分会慰安旅行の内容で、金目の煮付と書くべきでしたが、キンキの煮付と書いてしまいました。ここに、お詫びと訂正をさせていただきます。申し訳ありませんでした。編集者 寛

お詫びと訂正です

## ハガキ要請行動(再稿)

概算要求を前に、厚生労働省に向けたハガキ要請行動に取り組みます。

先月からの取組みですが、家族の入院医療費や健診が無料など、扶養家族のメリットも多大です。

家族の協力も得ながら、組合人員の400%を目標に取り組みます。

4枚(1シート)を一人ずつ家族の分も一緒をお願いします。

第二次集約 8月19日(水)

### 秋の拡大月間の日程と節目

やくし分会の目標は12名です

- ・第1次…9/10(木)、11(金) 節目25%
- ・第2次…9/17(木)、18(金) // 30%
- ・第3次…9/24(木)、25(金) // 45%
- ※9/27(日)中間決起 分会独自行動
- ・第4次…10/1(木)、2(金) // 55%
- ・第5次…10/8(木)、9(金) // 65%
- ・第6次…10/14(水)、15(木) // 75%
- 日曜行動…10/18(日)〈予定〉// 85%
- ・第7次…10/21(水)、22(木) // 100%
- ・第8次…10/27(火)、28(水)

### 今月の主な取組み

- 8/10(月)分会六役
- 8/12(水)役員会
- 8/16(日)群会議
- 分会センターで組合費等納入  
納入後、群会議

- 8/18(火)分会財政部会
- 8/30(日)秋の活動者会議

けんせつプラザ東京  
午前9:00開会～

午後12:30～出陣式

分会参加者 12名以上  
お願いします

- 9/2(水)戦争やだね9・2中野パレード
- 新井薬師公園集合 18:30～
- 集会後、杉山公園までパレード
- 分会 7名以上の参加をお願いします

# 賃金対策部・丁場の会からの

## お知らせ

### なぜ契約書が大事なのでしょう？

その前に、契約書ってなにかご存知ですか？

会社と従業員や会社と会社、お客さんと会社の間で決めた“約束”を書面にしたのが『契約書』です。

会社に就職したら、会社と『雇用契約書』を結びます。その雇用契約書には、給料はいくら、勤務時間は何時から何時まで、休日はいつ、といった会社との約束が書かれていて、会社と従業員お互いがサインをして、約束を守るようにします。

会社同士でも、工事を依頼された場合は『工事請負契約書』を交わして、工事の内容や工期、工事代金、工事代金の支払い方法など、相手との約束を書いて、お互いに取り交わします。

### この契約書がないと・・・

約束を破られても、口約束なので「言った、言わない」となり、結果泣き寝入りになってしまうことも!!

よくある話が、面接のときは、月給30万円、週休2日と言われたのに、給料20万もいかないし、土曜日仕事だし・・・話がちがう!!(怒)

また、悪質な不払いが発生しています。口約束で工事を請け負い、工事代金を請求したところ、『高い!』と支払を拒否!⇒こうなると裁判で金額の妥当性を争うしかありません。

**あとあとトラブルにならないよう、**小額な工事でも、追加工事でもきちんと

**契約書を作成し、相手と取り交わすようにしましょう。**



▲平和祈念像は、長崎県出身の北村西望作。

天を指す右手は原爆の脅威、  
水平に伸ばした左手は恒久平和を

# 原水禁世界大会(長崎)に参加

8月7、8、9日原水禁禁止世界大会(長崎)に参加して来ました。第1日目は、長崎のつどいのぞみ会館で、市長からのあいさつで、核兵器の危険性は、決して被爆地だけの過去の問題ではなく、世界がかかえる今と未来の問題です。長崎市は、たいせつな言葉、『ピースフロム長崎』を合言葉に全世界に発信してまいります。

核兵器のない世界がくることが決まれば、あきらめないといさつされません。2日目は、動く分科会で、被爆された田中重光さんの体験談を聞きました。田中さんは、当時4才。8月9日は、お盆の準備で家の中に居れずお父さんと庭でゴザをひいて遊んでいて、11時2分山の向こうで何が光ったよと、お父さんに呼びかけたそうです。爆心地から15キロ離れたところで被爆されました。



▲被爆体験を話していただいた田中重光さん

その後、さまざまなことを体験され、2世、3世にも影響がてているそうです。長崎では、原爆が投下された後2ヶ月は診療所が治療してくれましたが、その後追い出され、12年間放置されたそうです。

日本の政府は、原爆投下後の調査はしていないそうです。日本の国民にも、原爆の話は知らせなかつた。

米国も、投下後すぐの市街地の写真を空中から撮影しましたが、現地に入ったのは、9月26日の上陸の時。しかし、その前にきた台風でほとんど流されていたそうです。

今、田中さんは云います。二度と被爆者を出しては、いけない。国のおこした戦争で、被害を受けるのは国民です。今ある戦争法案を止めないと、同じ間違いがかならずおきますと。

### 今月の格言

下を向いていたら、  
虹を見つけることは  
出来ないよ。

イギリスの喜劇王

チャールズ・チャップリン

いつもの沼袋の

掲示板より

ご存知喜劇王の一言ですが、『独裁者』の映画を見られた方も多いと思います。

ヒットラーを批判する映画ですが、今の安倍さんを彼が見たら、どう思うでしやうか。

一度聞いてみたいと思いますが、まずは前を見て行動しましょう。

寛